



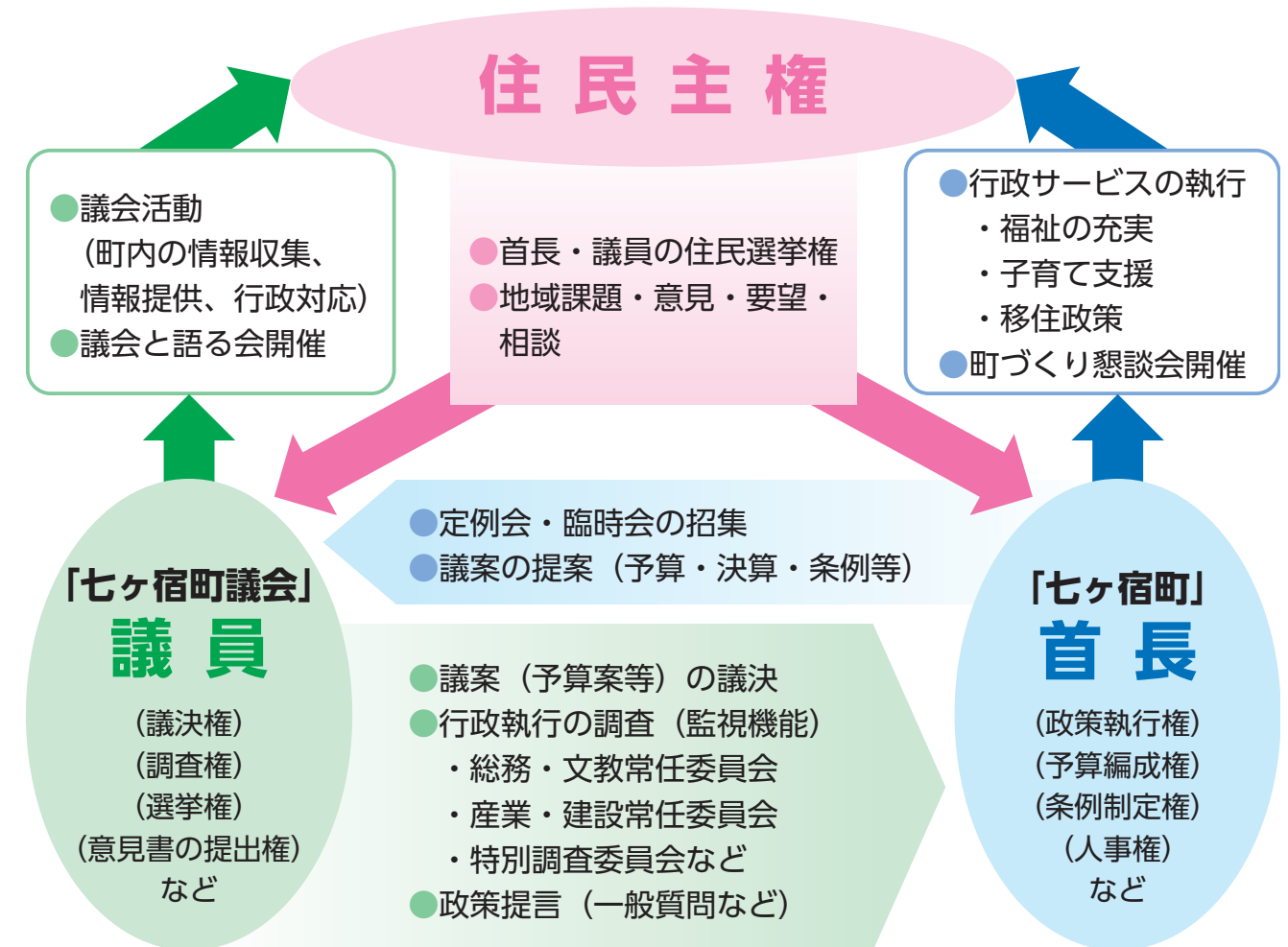
# そこが知りたい議会運営



## 住民主権における二代表制の役割

二代表制とは、地方自治体において、首長<sup>※</sup>と議会議員を住民が選挙で選ぶ制度です。首長と議会是对等な立場で意見の交換を行い、時には対立しながらも地方自治の発展を共に目指します。

※首長とは地方公共団体の(市区町村や都道府県)の長を指します。七ヶ宿町の首長は町長です



## みなさんからの質問コーナー

### ■ 債務負担行為 (さいむふたんこうい) って何？

地方公共団体が複数年にわたって支出をとまう契約などを行う際に、議会の議決を経て設定されるものです。(地方自治法第214条)

※「債務」とは経費の支出義務のことです。

※「債務負担行為」とは複数年にわたる債務を負う契約を結ぶことをいいます。

例えば、公共施設の設備に関する事、町が所有する施設運営 (指定管理) などが該当します。こうした事業は、町の将来に関わる大きな契約となるため、議会で慎重に審議されます。



たかはし きくこ 議員

**問** 高齢者から児童生徒まで「郷土愛を育むまちづくり」につながる政策にしっかり取り組むべきではないか。

**答** 高齢化し人口減少傾向にある町の現状から、地域住民の共存意識や移住者との調和を育むための政策を進める必要があるのでは。

**問** 地域コミュニティの維持には、七ヶ宿で暮らしてきた方々と新たな移住者やその子供たちなどが、世代を超え交流を深めていくことができる事業を「元氣な地域づくり」活動を通して展開していくことが望ましい。

の継承のうえで非常に重要と考えている。

**問** 地域の風土を継承した郷土愛を育む政策を  
**答** 住民交流を推進し町の文化を継承していく

**問** 町では小中学校の再建計画を進めているが、子供たちがこの町の貴重な文化や遺跡などに興味を持てる教育環境が必要ではないか。



▲稲子から横川に移転安置された「六地藏尊」

**答** 町民体育大会やグラウンドゴルフ大会などの継続と住民交流会を推進し、町の伝統行事や食文化を含めた七ヶ宿の文化を継承するため、地域の皆様と連携していく。

**【自己チェック】**  
地域の歴史や文化を子供たちに幅広く体験させ、将来の担い手となる人材育成を図れるような具体的政策や、学校教育でも野外教育の一環として各地域の様々な言い伝えや史跡などを学習できるような政策が示されなかったことから、今後の新たな課題と認識しました。

**問** 子供たちが担い手として残ってもらえるような政策や、この町で学び育つことに自信を持てるような政策が大事ではないか。

**答** 令和7年度の施政方針や当初予算にそういった事業をしっかりと明記しているので、私とともに職員一丸となり実践して行く。